

第2期 採択者紹介



氏名：田中 彬寛 (たなか あきひろ)

助成番号：G2024-01

助成期間：2024年8月1日～2026年7月31日

所属：国立遺伝学研究所・物理細胞生物学研究室

<https://researchmap.jp/akihirotanaka>

Q：研究者になろうと思ったきっかけ

誰も見つけたことのないものを初めて発見したいと思い研究者を目指しました。

Q：子供のころの夢

学校や塾の恩師を見て、教師に憧れていました。

Q：今興味のあること（ジャンル問わず）

研究面では、クマムシの特殊な能力の一つである、細胞内から水を失っても生存できる性質に興味があります。

趣味の面では、始めたばかりですが魚釣りを楽しんでいます。

Q：研究テーマ

クマムシに固有の細胞骨格 CAHS の機能解析

Q：現在取り組んでいること

クマムシが独自に獲得した細胞骨格 CAHS は、ストレスのない環境下では細胞内に分散していますが、脱水環境下では線維化することで細胞の硬さの向上に働いています。CAHS 線維が持つ他の機能や、線維化する仕組みなどの研究を進めています。

Q：将来実現したいこと

クマムシの乾燥しても復活できる特殊な能力の仕組みを解き明かしたいです。究極的には、水を注いで待つだけで乾燥保存した生き物が生き返る、カップラーメンのようなシステムを作りたいです。

Q：ひとこと

ながひさ科学振興財団研究奨励金は規模も自由度も大きく、研究を進めるうえで大変お世話になっています。いただいた奨励金を有効的に使って、クマムシ研究を大きく発展させたいと思います。